



## 2025年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月14日  
東

上場会社名 東北化学薬品株式会社 上場取引所  
コード番号 7446 URL <https://www.t-kagaku.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 東 康之  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理グループ総務部長 (氏名) 相馬 俊一 (TEL) 0172-33-8131  
定時株主総会開催予定日 2025年12月18日 配当支払開始予定日 2025年12月19日  
有価証券報告書提出予定日 2025年12月17日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年9月期の連結業績(2024年10月1日~2025年9月30日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	34,442	7.1	518	46.7	595	45.9	428	80.6
2024年9月期	32,155	△8.4	353	△53.0	407	△49.5	237	△57.3

(注) 包括利益 2025年9月期 606百万円(82.1%) 2024年9月期 333百万円(△51.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年9月期	475.93	—	5.6	3.3	1.5
2024年9月期	263.54	—	3.3	2.3	1.1

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	18,422	8,019	43.0	8,798.59
2024年9月期	17,239	7,507	43.0	8,233.87

(参考) 自己資本 2025年9月期 7,927百万円 2024年9月期 7,418百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	149	19	△2	910
2024年9月期	△1,043	△107	△209	744

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年9期	—	0.00	—	105.00	105.00	94	39.8	1.3
2025年9期	—	0.00	—	125.00	125.00	112	26.3	1.5
2026年9月期 (予想)	—	0.00	—	105.00	105.00		22.0	

(注) 2025年9月期の配当125円には、記念配当(上場30周年記念)が20円含まれております。

## 3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日~2026年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,000	6.7	330	1.5	370	4.3	270	0.4	299.68
通 期	35,000	1.6	530	2.3	620	4.2	430	0.3	477.27

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)  
① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2025年9月期	960,000株	2024年9月期	960,000株
2025年9月期	59,042株	2024年9月期	59,011株
2025年9月期	900,977株	2024年9月期	901,014株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年9月期の個別業績 (2024年10月1日～2025年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	27,041	9.4	496	43.8	570	45.1	411	78.6
2024年9月期	24,726	△9.7	345	△49.8	393	△46.8	230	△53.5
		1株当たり 当期純利益					潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
		円 銭					円 銭	
2025年9月期	456.63						—	
2024年9月期	255.69						—	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	14,897	7,456	50.1	8,276.71
2024年9月期	13,638	7,029	51.5	7,802.34

(参考) 自己資本 2025年9月期 7,456百万円 2024年9月期 7,029百万円

2. 2026年9月期の個別業績予想 (2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,000	7.8	340	4.5	260	3.6	288.58
通 期	27,300	1.0	590	3.5	415	0.9	460.62

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	5
(6) 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	6
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	7
(1) 連結貸借対照表 .....	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(会計方針の変更) .....	14
(セグメント情報等) .....	15
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17
4. その他 .....	18
(1) 役員の異動 .....	18

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、物価上昇の流れが依然継続し、賃上げ効果が消費マインドを押し上げ、本格的な景気の行方を左右するものと見られました。

しかしながら、長期化するロシア・ウクライナ情勢、中東問題、中国の景気後退、外国為替の不安定化及び米国トランプ政権による様々な政策変更などの影響を受け、経済の先行きに係る不透明な状況が続いており、予断を許さない状況にあります。

このような経済状況の中で、当社グループはビジネス環境の変化に対応するため体質を強化し、積極的な営業活動をしてまいりました。

この結果、前連結会計年度と比べ、売上高は、344億42百万円と22億86百万円（前連結会計年度比7.1%）の増収、営業利益は、5億18百万円と1億65百万円（前連結会計年度比46.7%）の増益、経常利益は、5億95百万円と1億87百万円（前連結会計年度比45.9%）の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は、4億28百万円と1億91百万円（前連結会計年度比80.6%）の増益となりました。

各セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

（インダストリー）

国内製造業は、継続する諸原料、エネルギーの高騰や人手不足等の悪条件に苦しんでいるもののインバウンドの復活や新工場の設備投資がプラスとして働いており、功を奏して順調に推移いたしました。

この結果、売上高は、178億59百万円と17億60百万円（前期比10.9%）の増収、セグメント利益(売上総利益)は、16億62百万円と84百万円（前期比5.3%）の増益となりました。

（メディカル）

試薬や消耗品は、各施設で新型コロナウイルス感染症の検査数の減少や検査方法の変更がありましたが、試薬の新規採用により増加しました。

この結果、売上高は、141億44百万円と19百万円（前期比0.1%）の増収、セグメント利益(売上総利益)は、13億22百万円と12百万円（前期比△0.9%）の減益となりました。

（アカデミア・ライフサイエンス）

試薬及び機器の受注増などにより前年同期を上回りました。

この結果、売上高は、24億39百万円と5億7百万円（前期比26.3%）の増収、セグメント利益(売上総利益)は、3億円と74百万円（前期比33.0%）の増益となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、11億83百万円増加し、184億22百万円となりました。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、6億71百万円増加し、104億3百万円、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、5億12百万円増加し80億19百万円となりました。主な内容は以下のとおりであります。

## (流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は、128億25百万円(前連結会計年度は、116億93百万円)となり、11億32百万円増加しました。これは主に、受取手形及び売掛金が9億97百万円及び現金及び預金が1億60百万円増加したことによるものであります。

## (固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は、55億96百万円(前連結会計年度は、55億45百万円)となり、51百万円増加しました。これは主に、投資有価証券が2億13百万円増加したもののソフトウェアが82百万円、リース投資資産が78百万円、建物及び構築物が29百万円、差入保証金が23百万円及び土地が23百万円減少したことによるものであります。

## (流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は、94億72百万円(前連結会計年度は、87億11百万円)となり、7億60百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金が2億37百万円、短期借入金が1億66百万円及び未払法人税等が1億36百万円増加したことによるものであります。

## (固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は、9億30百万円(前連結会計年度は、10億20百万円)となり、89百万円減少しました。これは主に、リース債務が89百万円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当連結会計年度末における純資産は、80億19百万円(前連結会計年度は、75億7百万円)となり、5億12百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が3億34百万円及びその他有価証券評価差額金が1億11百万円増加したことによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、9億10百万円と前連結会計年度末に比べ1億66百万円の増加となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において営業活動の結果取得した資金は、1億49百万円(前連結会計年度は10億43百万円の支出)となりました。これは主に、売上債権の増加額10億55百万円があったものの税金等調整前当期純利益が6億39百万円、仕入債務の増加額が3億64百万円及び減価償却費が1億65百万円あったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において投資活動の結果取得した資金は、19百万円(前連結会計年度1億7百万円の支出)となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出39百万円及び有形固定資産の取得による支出20百万円があったものの有形固定資産の売却による収入80百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において財務活動の結果使用した資金は、2百万円(前連結会計年度は2億9百万円の使用)となりました。これは主に、短期借入れによる収入が40億26百万円あったものの短期借入金の返済による支出が38億33百万円及び配当金の支払額94百万円によるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年9月期	2022年9月期	2023年9月期	2024年9月期	2025年9月期
自己資本比率 (%)	38.6	37.7	38.0	43.0	43.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	19.5	16.6	17.7	18.8	19.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	2.2	0.7	0.5	△0.8	5.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	307.0	504.2	568.6	△377.4	35.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

わが国経済は、ロシア・ウクライナ問題、中東問題の影響で先行きは不透明であり、当社グループに与える影響についても予想が困難であると考えられます。

当社グループといたしましては、今後とも化学工業・医療の進歩に寄与するという専門商社としての使命を自覚し、積極的な営業方針のもと、高度化・多様化するユーザーニーズにきめ細かく応えていく所存であります。

次期の業績見通しは、ロシア・ウクライナ問題の長期化やエネルギー等の物価上昇することを勘案して見通しを作成しております。前連結会計年度と比べ売上高が、350億円と5億57百万円(前連結会計年度比1.6%)の増収、営業利益が、5億30百万円と11百万円(前連結会計年度比2.3%)の増益、経常利益が、6億20百万円と24百万円(前連結会計年度比4.2%)の増益、親会社株主に帰属する当期純利益が4億30百万円と1百万円(前連結会計年度比0.3%)の増益を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対して継続的な安定配当を維持していくことを経営の重要政策として位置づけており、今後とも株主利益率の向上を図る方針であります。また、更なる利益追求によって、株主に応えてまいります。

内部留保金につきましては、今後の事業展開に対応した財務体質の強化を図り事業拡大に努めるよう有効に活用してまいります。

当期の配当金につきましては、上記方針に従い、普通配当として1株につき105円に上場30周年記念配当として20円を加えて125円(期末配当125円)の配当を実施することといたしました。

次期の配当金につきましては、上記方針に従い普通配当として1株につき引き続き105円(期末配当105円)の配当を予定しております。なお、前期は記念配当として、1株につき20円実施いたしました。

(6) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。



## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	763,789	924,596
受取手形、売掛金及び契約資産	9,078,832	10,075,953
電子記録債権	332,501	383,143
商品	1,057,176	1,050,773
リース投資資産	94,789	81,204
その他	370,760	315,069
貸倒引当金	△4,245	△4,804
流動資産合計	11,693,605	12,825,935
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,919,123	1,908,178
減価償却累計額	△1,354,927	△1,373,354
建物及び構築物（純額）	564,195	534,823
土地	1,473,431	1,450,053
リース資産	312,669	327,229
減価償却累計額	△182,115	△203,460
リース資産（純額）	130,554	123,769
その他	461,454	466,057
減価償却累計額	△124,638	△129,605
その他（純額）	336,816	336,452
有形固定資産合計	2,504,997	2,445,098
無形固定資産		
リース資産	15,831	11,741
ソフトウェア	325,238	242,786
無形固定資産合計	341,070	254,528
投資その他の資産		
投資有価証券	1,789,876	2,003,550
リース投資資産	311,315	232,386
差入保証金	514,654	491,046
退職給付に係る資産	—	81,077
その他	105,861	110,745
貸倒引当金	△21,903	△21,541
投資その他の資産合計	2,699,804	2,897,265
固定資産合計	5,545,872	5,596,892
資産合計	17,239,477	18,422,827

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,775,328	8,012,854
電子記録債務	365,227	460,997
短期借入金	146,000	312,000
1年内返済予定の長期借入金	28,680	27,530
リース債務	140,363	122,449
未払金	36,604	87,676
未払法人税等	37,291	173,932
賞与引当金	56,910	59,280
その他	125,073	215,625
流動負債合計	8,711,479	9,472,346
固定負債		
長期借入金	38,730	11,200
リース債務	429,619	340,569
繰延税金負債	304,843	372,557
退職給付に係る負債	67,090	39,626
役員退職慰労引当金	118,798	130,130
その他	61,343	36,745
固定負債合計	1,020,425	930,830
負債合計	9,731,904	10,403,176
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	820,400	820,400
資本剰余金	881,100	881,100
利益剰余金	5,089,637	5,423,833
自己株式	△169,040	△169,165
株主資本合計	6,622,097	6,956,167
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	786,144	897,660
退職給付に係る調整累計額	10,387	73,332
その他の包括利益累計額合計	796,531	970,992
非支配株主持分	88,942	92,491
純資産合計	7,507,572	8,019,651
負債純資産合計	17,239,477	18,422,827

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	32,155,676	34,442,625
売上原価	29,016,058	31,156,571
売上総利益	3,139,618	3,286,053
販売費及び一般管理費	2,786,360	2,767,657
営業利益	353,257	518,395
営業外収益		
受取利息	2,608	6,806
受取配当金	49,479	57,702
受取手数料	11,990	10,325
雑収入	10,893	8,735
投資事業組合運用益	—	1,619
その他	920	64
営業外収益合計	75,892	85,252
営業外費用		
支払利息	2,765	4,237
支払手数料	450	2,921
貸倒損失	13,012	—
雑損失	1,410	1,341
投資事業組合運用損	3,536	—
営業外費用合計	21,176	8,500
経常利益	407,974	595,147
特別利益		
固定資産売却益	—	45,506
投資有価証券売却益	14,904	—
特別利益合計	14,904	45,506
特別損失		
固定資産除却損	4,535	1,208
減損損失	38,143	—
特別損失合計	42,678	1,208
税金等調整前当期純利益	380,200	639,446
法人税、住民税及び事業税	157,861	233,341
法人税等調整額	△17,307	△26,021
法人税等合計	140,554	207,319
当期純利益	239,645	432,126
非支配株主に帰属する当期純利益	2,192	3,327
親会社株主に帰属する当期純利益	237,452	428,799

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
当期純利益	239,645	432,126
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	88,247	111,737
退職給付に係る調整額	5,330	62,944
その他の包括利益合計	93,577	174,682
包括利益	333,223	606,808
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	331,148	603,259
非支配株主に係る包括利益	2,075	3,548

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他の有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	820,400	881,100	4,946,792	△168,907	6,479,385	697,779	5,057	702,836	86,867	7,269,089
当期変動額										
剰余金の配当			△94,607		△94,607					△94,607
親会社株主に帰属する当期純利益			237,452		237,452					237,452
自己株式の取得				△132	△132					△132
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						88,364	5,330	93,695	2,075	95,770
当期変動額合計	—	—	142,845	△132	142,712	88,364	5,330	93,695	2,075	238,483
当期末残高	820,400	881,100	5,089,637	△169,040	6,622,097	786,144	10,387	796,531	88,942	7,507,572

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他の有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	820,400	881,100	5,089,637	△169,040	6,622,097	786,144	10,387	796,531	88,942	7,507,572
当期変動額										
剰余金の配当			△94,603		△94,603					△94,603
親会社株主に帰属する当期純利益			428,799		428,799					428,799
自己株式の取得				△125	△125					△125
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						111,515	62,944	174,460	3,548	178,009
当期変動額合計	—	—	334,195	△125	334,069	111,515	62,944	174,460	3,548	512,079
当期末残高	820,400	881,100	5,423,833	△169,165	6,956,167	897,660	73,332	970,992	92,491	8,019,651

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	380,200	639,446
減価償却費	168,489	165,942
減損損失	38,143	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△14,904	—
固定資産売却損益 (△は益)	—	△45,506
固定資産除却損	4,535	1,208
投資事業組合運用損益 (△は益)	3,536	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,463	198
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△540	2,370
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△5,605	△16,747
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△23,214	11,332
受取利息及び受取配当金	△52,088	△64,508
支払利息	2,765	4,237
売上債権の増減額 (△は増加)	529,006	△1,055,581
棚卸資産の増減額 (△は増加)	62,949	6,403
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,834,992	364,820
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△10,394	12,198
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△58,647	78,300
その他	△69,123	87,615
小計	△875,420	191,729
利息及び配当金の受取額	52,074	64,469
利息の支払額	△2,765	△4,237
法人税等の支払額	△217,756	△102,083
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,043,867	149,878
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△64,772	△20,014
有形固定資産の売却による収入	—	80,014
無形固定資産の取得による支出	△108,013	—
投資有価証券の取得による支出	△55,945	△39,926
投資有価証券の売却による収入	34,448	—
投資事業組合からの分配による収入	2,001	4,494
定期預金の預入による支出	△14,000	△14,000
定期預金の払戻による収入	84,000	14,000
貸付けによる支出	—	△500
貸付金の回収による収入	3,290	39
保険積立金の積立による支出	—	△4,660
保険積立金の解約による収入	8,752	—
その他	2,395	△366
投資活動によるキャッシュ・フロー	△107,842	19,081

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,759,000	4,026,530
短期借入金の返済による支出	△3,846,400	△3,833,000
長期借入れによる収入	43,600	—
長期借入金の返済による支出	△17,880	△56,210
自己株式の取得による支出	△132	△125
リース債務の返済による支出	△53,524	△45,636
配当金の支払額	△94,640	△94,508
財務活動によるキャッシュ・フロー	△209,977	△2,950
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,361,687	166,009
現金及び現金同等物の期首残高	2,106,274	744,586
現金及び現金同等物の期末残高	744,586	910,596

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。



(セグメント情報等)

(セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、化学工業薬品・化学工業薬品関連機器、臨床検査試薬・臨床検査試薬関連機器、食品・食品関連機器、農薬・農薬関連機器の販売を行っており、販売先別に営業グループを置き、各営業グループは、取扱う商品について戦略を立案し、営業活動を展開しております。従いまして、当社グループの報告セグメントは「インダストリー」「メディカル」「アカデミア・ライフサイエンス」から構成されております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

なお、当社グループでは事業セグメントへの資産の配分は行っておりません。

## 3 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	連結損益計算書計上額 (注)
	インダストリー	メディカル	アカデミア・ ライフ サイエンス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,098,573	14,125,187	1,931,915	32,155,676	—	32,155,676
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	16,098,573	14,125,187	1,931,915	32,155,676	—	32,155,676
セグメント利益	1,578,019	1,335,498	226,099	3,139,618	—	3,139,618

(注)セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	連結損益計算書計上額 (注)
	インダストリー	メディカル	アカデミア・ ライフ サイエンス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	17,859,225	14,114,235	2,439,164	34,442,625	—	34,442,625
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	17,859,225	14,114,235	2,439,164	34,442,625	—	34,442,625
セグメント利益	1,662,368	1,322,887	300,797	3,286,053	—	3,286,053

(注)セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載は省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載は省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

当社グループは、固定資産の減損損失について事業セグメント別には配分しておりません。減損損失の金額は、38,143千円であり、内容は土地、建物及び構築物、その他（車輛運搬具）及びリース資産によるものであります。

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額	8,233円87銭	8,798円59銭
1株当たり当期純利益	263円54銭	475円93銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	237,452	428,799
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	237,452	428,799
普通株式の期中平均株式数(株)	901,014	900,977

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. その他

##### (1) 役員の異動

2025年12月18日付で予定されている役員の異動は以下のとおりです。

###### ①代表者の異動

該当事項はありません。

###### ②その他の役員の異動

###### 1. 新任取締役候補

取締役 小野 誠

###### 新任取締役候補者略歴

氏 名 小野 誠 (1962年3月19日生 63才)

略 歴 1984年4月 当社入社

2004年4月 仙台第二営業部参事部長

2013年12月 執行役員兼営業第二グループ長兼本社営業第二グループ長

2014年12月 上席執行役員兼営業第二グループ長兼本社営業第二グループ長

2022年12月 常務執行役員兼営業第二グループ長兼本社営業第二グループ部長兼本社営業第三グループ第二営業部管掌

2023年12月 常務執行役員兼メディカル営業グループ統括兼本社メディカル営業グループ部長兼本社アカデミア・ライフサイエンス営業グループ管掌 (医学関連) (現任)

###### 2. 退任予定取締役

取締役 今 政弘

取締役常務執行役員 嶋津 学

取締役常務執行役員 佐藤 亥

社外取締役 高田 修